

# 内野・五十嵐まち協だより

第24号

発行 内野・五十嵐まちづくり協議会 発行日 令和5年12月

## 「楽しく健康づくり うちのDE健康ウォーキング」

10月8日(日)に西区社会福祉協議会からの助成を受け、「うちのDE健康ウォーキング」を開催しました。

新川の掘削工事に伴い栄えてきた内野町の歴史や文化を学習しながら、健康的なウォーキングの習慣を身に付けることを目的に、内野・五十嵐まちづくり協議会では初めての企画でした。

内野大神宮、いちよう公園、新川・西川立体交差、吉田稲荷神社、静田神社、三日月橋や内野駅前の遠藤実頭彰碑を早めのウォーキングでめぐる「すたすたコース」、ゆっくり目のウォーキングでめぐる「ゆったりコース」と、文芸の故郷で紹介の昭和が匂う内野十字路、周ちゃんの内野原風景(内野大神宮や三日月橋)学園ソングにつながる小径(内野中学校につながる小径)、豊かな恵みの川の十字路(新川・西川立体交差)や文芸の故郷誘い駅(遠藤実頭彰碑)などをめぐる「文芸コース」に分かれて行いました。

内野町まち歩きガイドの会、越後新川まちおこしの会の説明を聞きながら、篠田邦彦新大名誉教授と西区運動普及推進員のウォーキング指導により、3キロメートルから4キロメートルの3つのコースを2時間近くの時間をかけて参加者、スタッフの39名全員が完歩しました。

ウォーキング終了後には「ガイドの話も初めて知ることばかりで、とても興味深く、気持ち良い天気楽しくウォーキングできた」「内野町の



細かい歴史や道、川などを知ることができ良かった。また参加したい」「ウォーキングとまち歩きのコラボ、新鮮で両方の良いところを楽しめた」など多くの方から楽しかったとの声が寄せられました。

参加者は30代から80代と幅広く、健康づくりにウォーキングを活かしたいという気持ちを強く感じました。今回の「健康ウォーキング」の参加を契機に、運動習慣のなかった方も自分の体力に合わせてお気に入りのウォーキングコースを見つけ、継続してウォーキングなどの運動を取り入れた生活習慣を身に付けていただければと思います。

今回参加できなかった皆様も、次回はぜひ参加してみませんか。



## 待ちに待った! 4年ぶりのにぎわい

### 7/29 夜店まつり

子どもたちにとって夏の一大イベントとなった夜店まつり。夕方とはいえ猛暑の中、大勢の参加者で会場はかなりの熱気を帯び、その中ゲームや地元商店の食べ物を楽しむ様子が見られました。

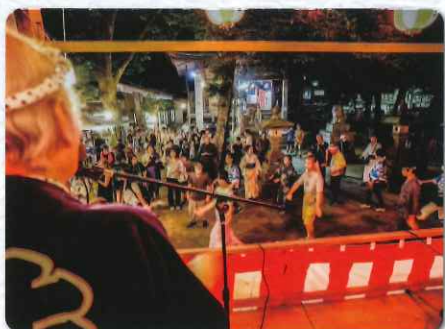
(新潟市補助事業)



### 7/30 令和5年内野盆踊り大会

内野上大神宮に於いて、「内野盆踊り大会」が4年ぶりに開催されました。当日は新潟大学の学生や留学生などの参加もあり、大変賑やかなイベントとなりました。

(内野まちづくりセンター自主事業)



### 9/15・9/16・9/17 内野まつり

4年ぶりに全行事開催となった内野まつり。民謡流しや山車引き廻し、バンドフェスティバルにカラオケ大会等、大勢の参加者と観客で町は大いに賑わいました。また、祭りの準備や各行事への参加を通して、地域の繋がりを深める良い機会になったと思います。

(カラオケ大会 新潟市補助事業)



# スポGOMIワールドカップ2023初代日本代表!

内野町でこども食堂や海岸清掃活動に精力的に取り組まれている一般社団法人SmileStory(スマイルストーリー)様がごみ拾いの全国大会で見事初代王者に輝きました!



2023年10月9日(月・祝)、大雨の降る東京都新宿区において、日本財団が企画・支援し、一般社団法人ソーシャルスポーツイニシアチブが開催運営する「スポGOMIワールドカップ2023」の日本代表を決める予選大会「スポGOMIワールドカップ2023日本STAGE」が開催されました。各都道府県の計46チーム、138人が参加し、新潟県代表で出場した私たち一般社団法人SmileStory(スマイルストーリー)は、ごみ総量37.58kg/4381.9ポイントを獲得し、準優勝チームに20.39kg/132.3ポイントの差をつけて優勝し、初代日本代表に決定しました。これにより、2023年11月22日(水)に東京都内で開催予定している、世界21カ国の代表が集う「スポGOMIワールドカップ2023」へ出場することになりました。

スポGOMIは「スポーツ×ごみ拾い」の略で、3人1組のチームを結成し、制限時間60分の中で規定エリア内のごみを拾い、その量や種類に応じて与えられるポイントを競う日本発祥のスポーツです。

2023年度に初開催となる、スポGOMIの世界大会「スポGOMIワールドカップ2023」は、スポGOMIの世界普及を促進するとともに、国や世代を問わず海洋ごみの削減活動に参加いただく機会を日本から創出し、海洋ごみ削減の世界的ムー

ブメントにつなげていくことを目的として、日本財団「海と日本プロジェクト・CHANGE FOR THE BLUE」の一環として実施するものです。

私たち一般社団法人SmileStory(スマイルストーリー)は、2020年6月から毎月1回雨の日も雪の日も砂嵐の日も、参加してくださる皆様に支えられながら、地元五十嵐浜の海岸清掃をしてきました。今年度より新川から日本海に流出する海洋ごみを未然に防ぐことを目的に、新川の清掃も始め、毎月2回海と川の清掃をしています。

少し先の未来につながる笑顔のために、新潟の日本の海洋ごみ問題、海の環境問題、生態系破壊に対する問題をたくさんの人に知ってもらうために、今後も日々努力精進、そして継続していくつもりでいます。未来は変わると信じて!

一般社団法人SmileStory(スマイルストーリー)代表理事 綱本 麻利子

## 「利用団体代表者会議」開催しました

11月18日(土)に、年一度の「利用団体代表者会議」を開催しました。42名様にご出席いただき、日ごろの利用状況や利用方法の確認、来年度の定期利用申請のご案内をしました。質問への回答もさせていただき、貴重なご意見を伺う機会にもなりました。ご出席いただいた皆様、誠にありがとうございました。



# 内野まちづくりセンタートピックス

～おかげさまで7周年～



ホームページ

## 定期利用団体による「めくもいあふれる手作り作品展」



サークル活動6年目を迎えた「ちくちく布遊びの会・やさしい帽子の会」の皆様による合同作品展が、10/15～10/21まで開催されました。ロビーには生地やデザインに凝った帽子の数々、洋服や小物雑貨などアイデアと工夫満載の布リメイク作品、パッチワークキルトのタペストリー等が展示され、数多くの方々が足を運び鑑賞されていました。

「大勢の方々に見ていただいて嬉しかったです。」と代表の佐藤様。

当館では定期利用をいただいている団体の皆様を対象に、展示スペースを無料で貸し出しております。皆様が丹精を込めて作った作品の発表の場として、ぜひご活用ください。

## おすすめ！和室が空いています



センターには和室が2部屋あり、手芸や健康体操、着物の着付け等、幅広い用途でご利用いただいております。今年初めに畳を表替えし、いぐさの良い香りでリラックス出来るお部屋です。現在、夜間(17:00～20:45 / 500円)が比較的空いておりますので、ぜひご利用ください!

## 事務室長交代のお知らせ

令和5年10月19日をもって阿部 良一事務室長が退任し、20日付で大桃 宏新事務室長が就任いたしました。



内野・五十嵐まちづくり協議会の活動を支える事務室として、役員の皆様と力を合わせて業務に取り組んで参ります。円滑な運営で地域の発展に寄与できるよう努力いたします。

※この広報誌「内野・五十嵐まち協だより」は「新潟市補助事業」を利用して発行しています。